

河野一郎 カノイチロウ 政治家。明治二十一年六月一日神奈川県生れ。昭和四十年七月八日歿（八六―一九五）。大正十一年早稲田大學卒。朝日新聞社入社、昭和七年衆議院議員（當選十一回）。戦後日本自由黨幹事長、一十九年鳩山一郎を總裁に日本民主黨を結成。爾後農相、經濟企畫廳長官、建設相、オリンピック擔當國務相等歴任。河野洋平はその次男。

著書 コソ連に使ひこころの漁業交渉の顛末（昭和二十一年七月十日）
日国策研究会事務局「時局問題叢書」（「今だから読む」）（昭和二十二年二月）
日春陽堂書店）、講演集 口ゆたかお農村をめぐって（春秋会編、昭和二十七年七月一日弘文堂）、「河野一郎自伝」（伝記刊行委員会編、昭和四十年十月十日徳間書店）等。

